

<対策のポイント>

有機農産物等の利用拡大を推進するため、**共同出荷等によるロットの拡大や産地リレーによる切れ目のない供給体制の構築等**による、**全国的な流通体制の効率化や販路拡大**に向けた取組等を支援します。

<事業目標>

- 有機農業の面積拡大（6.3万ha〔令和12年〕）
- 有機農業者数の増加（3.6万人〔令和12年〕）
- 有機食品の国産シェア拡大（84%〔令和12年〕）
- 国内の有機食品市場の拡大（3,280億円〔令和12年〕）

<事業の内容>

有機農産物等の流通・販売緊急実証事業

有機農産物等の利用拡大を推進するため、**全国的な流通体制の効率化や販売拡大**に向けて民間団体等が行う以下の取組を支援します。

①有機農産物等の産地間連携実証

ア 産地間連携の体制構築

産地リレーを実施する産地や共同出荷を行う物流拠点等の選定に係る調査、安定供給に向けた作付計画の調整・資機材の導入 等

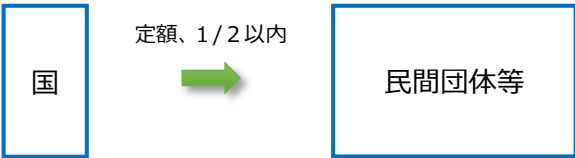
イ 物流効率化に向けた環境整備

市場の活用や物流拠点の導入（倉庫、機械等リース）、有機JASの「小分け認証」取得支援 等

②生産規模・ニーズに応じた販売戦略の策定

産地や消費地の特性に応じた**年間出荷販売計画の策定**、販促活動、1の実証結果の横展開を図る情報発信 等

<事業の流れ>



<事業イメージ>

